

「必要を満たして下さる神」 ピリピ 4：19

I 「主の良くしてくださったことを何一つ忘れるな」詩篇103：2

- この14年間、ライトハウス教会のすべての必要を満たし続けておられる恵みを心から感謝します。
2、000年4月の返済額：42、00万円。2014年5月末日現在の返済残額：約118万5千円。神は、生きて働いておられる。私達の必要をすべて知っておられる。祈り求める事を喜ばれる。私達が、主の恵みを感謝し、喜んで奉げる心、姿を見ていて下さる。
- 私達、個人個人にも、今日まですべての必要を満たして下さった事を感謝します。私達は、主の祈りで、「私たちの日ごとの糧をきょうもお与えてください」と祈り続けている。その祈りは空しくなない。神は、その祈りに応えて、今日まで私達を養い育てて来られた。神は生きておられる。
- 神こそ、私達の命、体、生存、存在を与えて下さったお方。そして、偉大な神は、教会にも、時を導き、場所を与え、会堂を与え、必要を与え、今日まで守られた。私達も、教会も、偶然の産物ではない。神は、私達一人一人の事を、そして神の家族、キリストの体である教会の事を御心に掛けて下さっている。もし神が望まれなかったら私達は、誰一人この世に生まれて来なかった。もし神が望まれなかったら、教会も始められていなかった。私達の存在と教会の始まりと、今日まで必要を満たし、守り導いて来られた恵み、不思議さに対する感謝を神に奉げない日は、一日たりとも、私たちの生涯にあってはならない。神は、神が大切に造られた、命を与えられた私達、そして教会に神のご計画と目的を持っておられる。私達の人生にも、教会にも試練がある。試練は、神に本気で祈り頼むチャンスである。※必要を満たして下さる神の証し。①心から神に祈り求める。②自分達も、神の恵みに感謝して喜んで奉げる。③足りない分を、神は、不思議な方法で満たして下さる。そのようにして、私達の信仰は、頭だけの信仰から本当に生きておられる事を体験し深く知る信仰に変えられて行く。どんな時も、神は、私達と教会といつも共におられる事、しっかり支えて下さることを決して忘れてはならない。「わたしはあなたを選んで、捨てなかった。恐れるな。わたしはあなたとともにいる。たじろぐな。わたしがあなたの神だから。わたしはあなたを強め、あなたを助け、わたしの義の右の手で、あなたを守る」イザヤ41：9、10。
- 物質的な必要だけでなく、世界中のお金を集めた想像を絶する大金でも買えない霊的な恵みを私達は、神から受け続けている事を決して忘れてはならない。神からいただいているあふれる恵みとは＝罪の赦し、永遠の命、父、子、聖霊なる神との親しい交わり、御聖霊の内住、自分が気づかない時も、祈り支えられている教会の交わり。

II あふれる恵みを下さる神への感謝から生まれる神への応答：賛美と心からの捧げもの

- 『きょう、だれか、みずから進んでその手にあふれるほど、主にささげる者はないだろうか。』…こうして、民は自分たちのみずから進んでささげた物について喜んだ。彼らは全き心を持ち、みずから進んで主にささげたからである。ダビデ王もまた、大いに喜んだ。…ダビデは言った。『…主よ。あなたはとこしえからとこしえまでほむべきかな。主よ。偉大さと力と栄と栄光と尊厳とはあなたのものです。天にあるもの地にあるものはみなそうです。主よ。王国もあなたのものです。あなたはすべ

てのものの上に、かしらとしてあがむべき方です。富と誉れは御前から出ます。あなたはすべてのものの支配者であられ、御手には勢いと力があり、あなたの御手によって、すべてが偉大にされ、力づけられるのです。今、私たちの神、私たちはあなたに感謝し、あなたの栄に満ちた御名をほめたたえます。まことに、私は何者なのでしょう。私の民は何者なのでしょう。このようにみずから進んでささげる力を保っていたとしても。すべてはあなたから出たものであり、私たちは、御手から出たものをあなたにささげたにすぎません』Ⅰ歴代29：5－14。

2. 「十分の一（神のもの）をことごとく、宝物倉に携えて来て、わたしの家の食物とせよ。こうしてわたしをためしてみよ。…わたしがあなたがたのために、天の窓を開き、あふれるばかりの祝福をあなたがたに注ぐかどうかをためしてみよ」マラキ3：10。これは、旧約だけの教えではなく、新約時代を始められたイエス様も命じられた。→「十分の一もおろそかにしてはいけません」マタイ23：23。10分の一を奉げる恵みは、実は、10分の10すべてが、神から与えられた恵みである事を確認させるものである。

3. 大きく励まされる御言葉。「マケドニアの諸教会に与えられた神の恵みを、あなたがたに知らせようと思います。苦しみゆえの激しい試練の中にあっても、彼らの満ちあふれる喜びは、その極度の貧しさにもかかわらず、あふれ出て、その惜しみなく施す富となったのです。私はあかしします。彼らは自ら進んで、力に応じ、いや力以上にささげ、聖徒たちをささえる交わりの恵みにあずかりたいと、熱心に私たちに願ったのです。そして、私たちの期待以上に、神のみこころに従って、まず自分自身を主にささげ、また、私たちにもゆだねてくれました」Ⅱコリント8：1－5

4. 「どうか、この献金を、惜しみながらするのではなく、好意に満ちた贈り物として用意しておいてください。私はこう考えます。少しでも蒔く者は、少しでも刈り取り、豊かに蒔く者は、豊かに刈り取ります（神の祝福を）。ひとりひとり、いやいやながらでなく、強いられてでもなく、心で決めたとおりにしなさい。神は喜んで与える人を愛してくださいます。神は、あなたがたを、常にすべてのことに満ち足りて、すべての良いわざにあふれる者とするために、あらゆる恵みをあふれるばかり与えることのできる方です」Ⅱコリント9：5－8

Ⅲ 励ましの御言葉。神は、私達が祈り求める事を喜び、すべてを見、知り、正しく報いて下さる。「主は、あなたがたに恵もうと待っておられ、あなたがたをあわれもうと立ち上がられる。主は正義の神であるからだ。幸いなことよ。主を待ち望むすべての者は」イザヤ30：18

「求めなさい。そうすれば与えられます。…天におられるあなたがたの父が、どうして、求める者たちに良いものをくださらないことがありますでしょう」マタイ7：7、11。「きょうあっても、あすは炉に投げ込まれる野の草さえ、神はこれほどに装ってくださるのだから、ましてあなたがたに、よくしてくださらないわけがあるのでしょうか」6：30

「私の神は、キリスト・イエスにあるご自身の栄光の富をもって、あなたがたの必要をすべて満たしてくださいます」ピリピ4：19